

令和7年8月4日

会員各位

公益社団法人 全国上下水道コンサルタント協会
技術・研修委員会委員長 高橋 幸彦

「第35回技術研究発表会 最優秀発表賞・優秀発表賞」の公表について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。皆様には日頃から技術・研修委員会の活動に対しましてご理解とご協力頂き、深く感謝申し上げます。

さて、令和7年7月23日（水）に開催しました第35回技術研究発表会において発表された18編の論文の中から、最優秀発表賞1件、優秀発表賞2件を授与いたします。

選考にあたっては論文内容の新規性・有用性を考慮し、技術・研修委員にて口頭発表能力3項目（①発表の分かりやすさ、②資料(PPT)の分かりやすさ、③質疑に対する応答の適切さ等）、及び技術水準2項目（④論文の内容、⑤論文の完成度）について総合的に審査・判断しました。

いずれの発表も水コンサルタントにとって貴重な情報であり、また各社の取り組みや工夫を発表いただきました。これらの発表内容を参考に、今後の業務に役立てていただければと思います。

敬具

第 35 回技術研究発表会 最優秀発表賞・優秀発表賞 受賞者

■最優秀発表賞：

題目：沈澱池流出部における薬品混和性評価とトラフ改良方法の検討

氏名：木下 親佳 様

所属：株式会社日水コン コンサルティング本部 機電事業部 東部機電部

受賞理由：

二段凝集においてトラフに阻流板を設置することで薬品の混和を促進できることが確認できたとともに、CFD解析の有効性が評価でき、論文の内容としては水道技術の課題解決に向けた事例であり、論文の完成度としても高評価を得ることができました。特に、当日の資料(PPT)による明瞭なプレゼンテーションと自信に満ちた発表は、最優秀発表賞に選ばれた大きな理由となっています。今後、更なる水道技術の発展に向け、フィールド実験による成果に期待します。

■優秀発表賞：

題目：小規模集落における最適な水供給手法の検討 -手法選定に係る地域条件の分析-

氏名：馬場 未央 様

所属：株式会社東京設計事務所 東京支社 プランニンググループ 上下水道第1チーム

受賞理由：

本研究は、複数の小規模集落について水源種別に応じた最適な水供給手法を選定するにあたり、多様な変数の分析を可能とする機械学習モデルを活用し、さらに手法決定に至るまでの条件をロジックツリー形式で可視化することで簡易選定を可能にした報告でありました。

シミュレーションでは、水源別の供給方法、処理方法、供給戸数など多くの要素が組み込まれ、判定方法が適正な上、決定木を水供給手法の簡易選定に用いることが提案されています。本研究成果は、小規模集落の経営健全化の促進に寄与することが期待されます。

■優秀発表賞：

題目：官民連携を活用した監視制御システムのベンダーロックイン解消に向けた取り組み

氏名：渡邊 清吾 様

所属：株式会社NJS 東京総合事務所 アセットマネジメント1部

受賞理由：

本研究は、官民連携手法を活用して下水処理場の中枢を担う監視制御システムの改築を実施するにあたり、ベンダーロックイン解消に向けた要求水準を設定したDBの発注支援及び要求水準に対する成果の履行監視(モニタリング)についての報告でありました。

要求水準の設定方法やモニタリングの状況報告についてわかりやすくまとめられており、ベンダーロックイン解消後の留意点についても整理されています。本研究成果は、今後増加していくと予想される官民連携事業において、事業の効率化に寄与することが期待されます。